

| 申立ての内容   | 申立てへの対応  |
|--|--|
| <p><b>【評価項目】</b><br/>1 全体評価</p> <p><b>【原文】</b><br/>「一方、年度計画に掲げている科学研究費補助金の申請数・採択数の増加を図ることについては、申請数が増加するまでには至っていないことから、着実な取組が求められる。」</p> <p><b>【申立内容】</b><br/>削除願いたい。</p> <p><b>【理由】</b><br/>当該年度計画は、科学研究費補助金の申請数・採択数の増加を図るための支援策を実施することを趣旨としており、この年度計画に沿って、科学研究費補助金説明会の開催実施及び科研費アドバイザーの増員・活用を図るなど、科学研究費補助金の申請数・採択数の増加に向けた取組を着実に実施しました。これにより、申請数は増加に至らなかったものの、採択数は、平成20年度と比較し、12件の増加となって現れています。<br/>また、当該年度計画は、申請数の増加そのものを観点としているものではないので、申請数が増加していないことのみをもって、着実な取組が図られていないと断ずることは適切ではないと思われます。<br/>これらのことから、申立内容のとおり、当該事項の削除について、切に要望するものです。</p> | <p><b>【対応】</b><br/>意見を踏まえ、下記のとおり修正する。</p> <p>『一方、<u>平成20年度評価結果において評価委員会が課題として指摘した</u>、科学研究費補助金の申請数・採択数の増加を図ることについては、申請数が増加するまでには至っていないことから、着実な取組が求められる。</p> <p><b>【理由】</b><br/>事実関係に即した修正。<br/>また、平成21年度において、科研費アドバイザーを配置して申請数・採択数の増加を図るべく努力していることは理解するが、申請数が増加するまでには至っていないことから、着実な取組が求められるため。</p> |

| 申立ての内容   | 申立てへの対応  |
|--|--|
| <p><b>【評価項目】</b><br/>                 2 項目別評価<br/>                 (2) 財務内容の改善</p> <p><b>【原文】</b><br/>                 「平成21年度の実績のうち、下記の事項に課題がある。<br/>                 ○平成20年度評価結果において評価委員会<br/>                 が課題として指摘した、科学研究費補助金<br/>                 の申請数・採択数の増加が図られていない<br/>                 ことについては、平成21年度において採択<br/>                 数の増加は図られているものの、申請数が<br/>                 増加するまでには至っていないことから、<br/>                 着実な取組が求められる。」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>【評定】</b> 中期目標・中期計画の達成に<br/>                     向けて<u>おおむね</u>順調に進んでいる</p> <p>(理由) 年度計画の記載14 事項すべ<br/>                     てが「年度計画を上回って実施してい<br/>                     る」又は「年度計画を十分に実施して<br/>                     いる」と認められるが、平成20年度評<br/>                     価において課題として指摘した事項<br/>                     に十分な取組が行われていないこと<br/>                     等を総合的に勘案したことによる。</p> </div> <p><b>【申立内容】</b><br/>                 課題を削除するとともに、評定を修正願<br/>                 いたい。</p> <p><b>【理由】</b><br/>                 当該年度計画は、科学研究費補助金の申<br/>                 請数・採択数の増加を図るための支援策を<br/>                 実施することを趣旨としており、この年度<br/>                 計画に沿って、科学研究費補助金説明会</p> | <p><b>【対応】</b><br/>                 原案のとおりとする。</p> <p><b>【理由】</b><br/>                 前述のとおり。</p> |

の開催実施及び科研費アドバイザーの増員・活用を図るなど、科学研究費補助金の申請数・採択数の増加に向けた取組を着実に実施しました。これにより、申請数は増加に至らなかったものの、採択数は、平成20年度と比較し、12件の増加となって現れております。

また、当該年度計画は、申請数の増加そのものを観点としているものではないので、申請数が増加していないことのみをもって、着実な取組が図られていないと断ずることは適切ではないと思われます。

さらに、年度評価の実施方法は「各年度における中期計画の各項目の進捗状況を確認する」としており、平成21年度における科学研究費補助金の申請数（358件）・採択数（226件）は、法人化当初の平成16年度の申請数（251件）・採択数（178件）を大きく上回っていることから、中期目標・中期計画の達成に向けて順調に進んでいると判断します。

これらのことから、申立内容のとおり、当該事項を削除していただくとともに、評定の修正についても、切に要望するものです。